

# PS-3650A/PS-3651A シリーズ バッテリーユニット 取扱説明書

## お願い

ご使用の前に必ず、別紙の「安全に関する使用上の注意」をお読みください。

PS-3650A/PS-3651A シリーズバッテリーユニットは、PS-3650A/PS-3651A シリーズ AC 電源タイプ（以下 PS-A と称します）で無停電システムを構築するためのユニットです。

電源障害発生時にバッテリーより電源供給を行います。また、ソフトウェアの設定により、電源障害発生時に自動的にシャットダウン、休止状態、またはスタンバイ状態への移行処理が可能です。

## 梱包内容

- (1) PS-3650A/PS-3651A シリーズバッテリーユニット 1台（PS-A 本体背面に装着されています。）
- (2) PS-3650A/PS-3651A シリーズバッテリーユニット取扱説明書 1冊（本書）

品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

## ドライバとマニュアルについて

バッテリーユニットを使用するには、バッテリーユニットドライバが必要です。

OS プリインストールタイプの PS-A の場合は、すでにバッテリーユニットドライバがインストールされています。

OS なしタイプの PS-A の場合は、(株) デジタルのホームページからバッテリーユニットドライバをダウンロードし、インストールしてください。

バッテリーユニットドライバに関する詳細な情報は以下の PDF マニュアルを参照してください。

- PS-3650A/PS-3651A シリーズ用バッテリーユニットドライバマニュアル

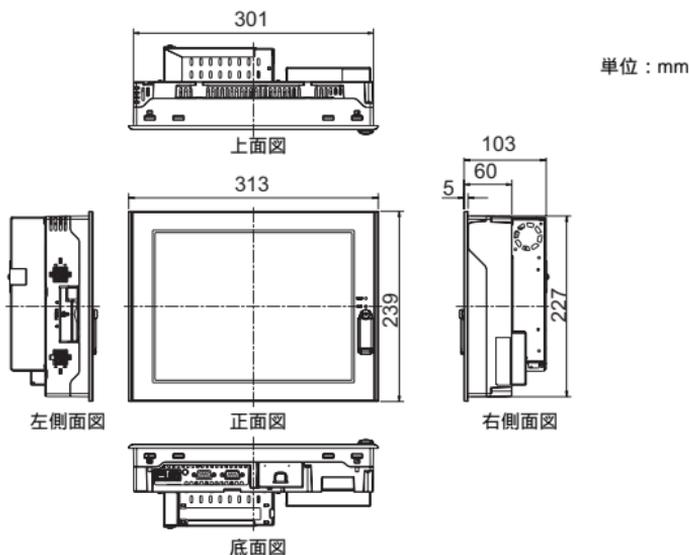
ドライバおよびマニュアルは (株) デジタルホームページからダウンロードしてください。

ホームページアドレス

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

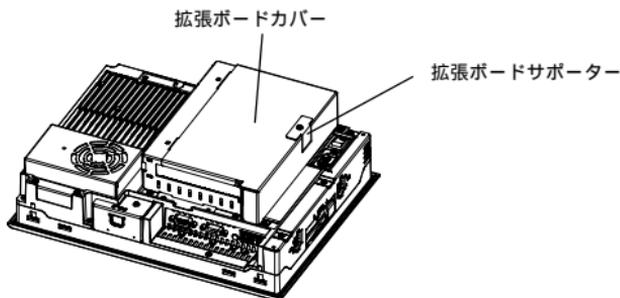
## 外観図

### PS-3650A シリーズ AC 電源タイプにバッテリーユニットを装着



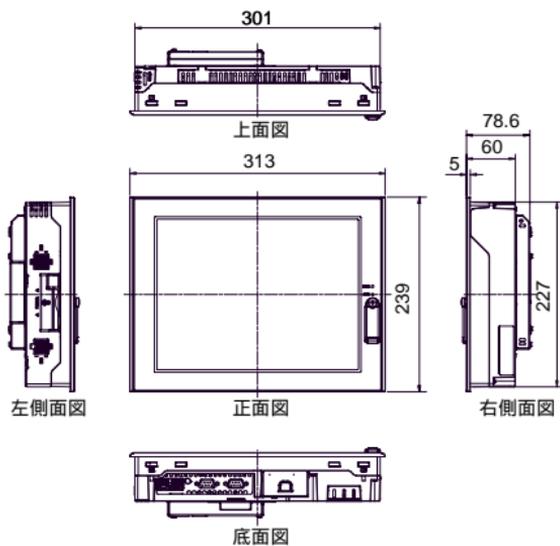
### 重要

- バッテリーユニットは拡張ボードカバー内に装着されています。PCI ボードを使用する場合は、PCI ボードが傾いてバッテリーユニットに触れることのないようご注意ください。拡張ボードサポーターで PCI ボードを固定する際、PCI ボードを上から押さえ込まないよう、PCI ボードの傾きに注意しながら取り付けてください。



# PS-3651A シリーズ AC 電源タイプにバッテリーユニットを装着

単位 : mm



## 一般仕様

電氣的仕様、環境仕様、設置仕様などは PS-A 本体に準じます。「PS-3650A/PS-3651A ユーザーズマニュアル」または「PS-3650A/PS-3651A シリーズハードウェアマニュアル」を参照してください。

バッテリーユニットの質量は以下のとおりです。

質量	900g 以下
----	---------

## バックアップバッテリー

### 1. バッテリーについて

バッテリーユニットではバックアップバッテリーとして Ni-Cd 電池を内蔵しています。

#### 充電時間

バッテリー残量が無い状態から、満充電までに要する時間：約 14 ~ 16 時間

#### 重要

- PS-A を新しく導入した当初や長期間使用しなかった場合は、バックアップバッテリーが放電している場合があります。16 時間以上 AC 電源を投入した状態にし、十分に充電を行ってください。充電が不十分な場合、正常にバックアップ機能が動作しない可能性があります。

#### 期待寿命

使用条件	期待寿命
1 日あたりの使用時間：24 時間 (連続運転) バックアップ動作：1 ヶ月に 1 回 周囲温度：30	5 年

1 日あたりの使用時間：24 時間 (連続運転)	4 年
バックアップ動作：1 ヶ月に 1 回	
周囲温度：40	

#### 重要

- バッテリーの寿命は使用条件によって異なります。上記の期待寿命はバッテリーの寿命を保証するものではありません。バッテリー交換は早めに行われることを強く推奨いたします。

### 2. バッテリー取り扱い上の注意

#### ⚠ 危険

- バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となりますので、下記事項を必ず守ってください。
  - バッテリーを火の中に投入したり、加熱しないでください。
  - バッテリーを分解、改造しないでください。
- バッテリーの液（強アルカリ性）が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずに、すぐきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

#### ⚠ 警告

- バッテリーを水や海水につけたり濡らさないでください。バッテリーを発熱させたり、錆の原因となります。また、錆が発生するとガス排出弁の機能が損なわれることがあり、その状態で使用すると破裂の原因となります。
- バッテリーの外装チューブをはがしたり、キズを付けないでください。バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- バッテリーの液（強アルカリ性）が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす場合がありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

## ⚠ 注意

- バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけないでください。バッテリーを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- コネクタやリード線を持ってバッテリーを持ち運ばないでください。バッテリーの破損の原因となります。
- バッテリーを直接日光の当たるところや、炎天下の車内、水のそば、ストーブの前面などの高温の場所に放置しないでください。バッテリーを漏液させたり、バッテリーの性能や寿命を低下させる原因となります。
- バッテリーはリサイクル（再生）が可能です。貴重な資源を守るため、ご使用済みのバッテリーは廃棄せず（株）デジタル担当窓口へお問い合わせください。  
【バッテリーの回収、リサイクルについてのお問い合わせ先】  
デジタルお客様センター  
（月～金 9:00～17:00）  
TEL: 06-6613-3115  
FAX: 06-6613-5982  
ただし、日本国外では各国、各地域のリサイクルに関する法律に従って処理してください。

## バッテリーユニットの交換

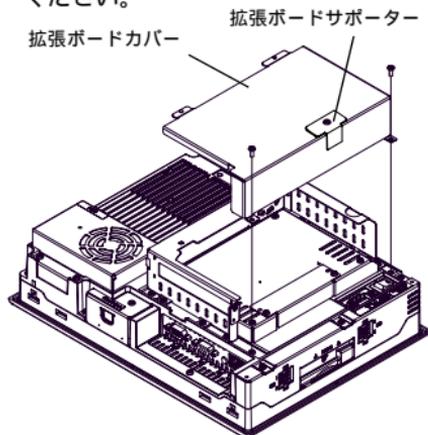
バッテリー交換が必要になった場合は、バッテリーユニットごと交換します。交換用バッテリーユニットの型式はPS365XA-BATTUです。PS-3650A シリーズを例に、バッテリーユニットの交換手順を示します。PS-3651A シリーズの場合は手順 (2)、(3) が不要です。

## ⚠ 警告

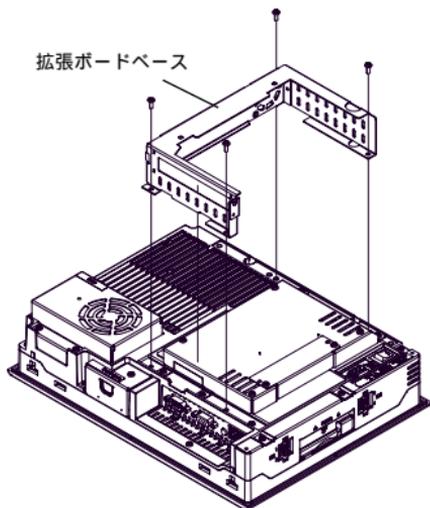
- 感電の恐れがありますので、必ず PS-A の電源を切ってから作業を行ってください。
- (1) PS-A の電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルを外します。表示面を下にして水平なところに置きます。
  - (2) 拡張ボードカバーのネジ 2 個をはずし、拡張ボードカバーを取り外します。本体が PS-3651A シリーズの場合、この手順は不要です。

### MEMO

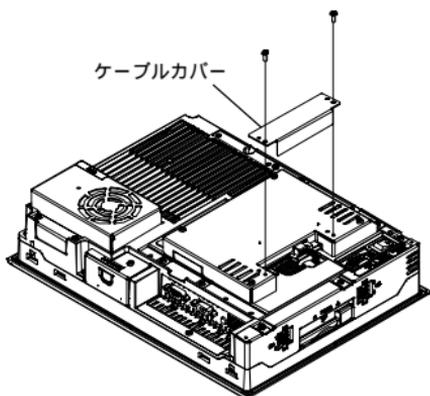
- PCI ボードを取り付けている場合は、先に拡張ボードサポーターを取り外してから拡張ボードカバーを取り外してください。



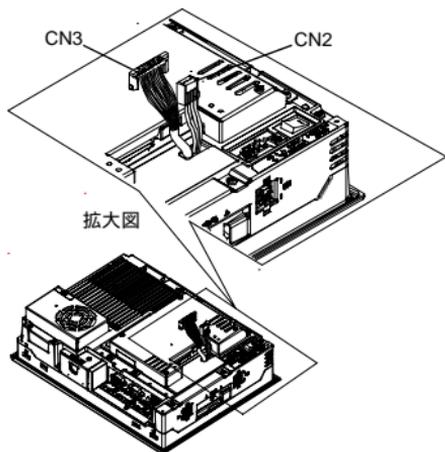
- (3) 拡張ボードベースのネジ 4 個をはずし、拡張ボードベースを取り外します。本体が PS-3651A シリーズの場合、この手順は不要です。



- (4) バッテリーユニットにあるケーブルカバーのネジ 2 個をはずし、ケーブルカバーを取り外します。

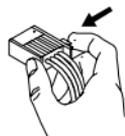


- (5) 下図に示す 2 つのコネクタ (バックアップ出力コネクタ (CN2)/ 制御信号コネクタ (CN3)) を抜きます。



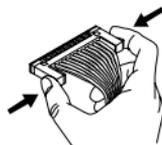
MEMO

- バックアップ出力コネクタ (CN2) は右側のツメを押しながら抜いてください。



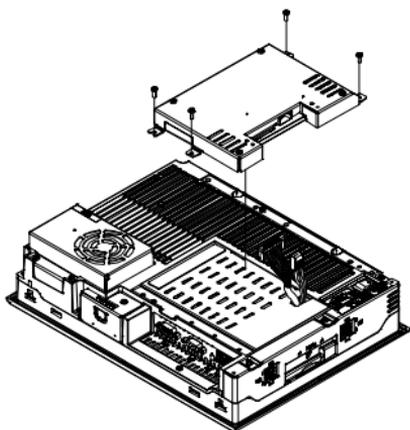
バックアップ出力コネクタ (CN2) のはずし方

- 制御信号コネクタ (CN3) は両側のツメを押しながら抜いてください。



制御信号コネクタ (CN3) のはずし方

- (6) バッテリーユニットのネジ 4 個をはずし、バッテリーユニットを取り外します。



- (7) 手順 (2) ~ (6) と逆の手順で、新しいバッテリーユニットを装着し、ケーブルカバー、拡張ボードカバーを元に戻します。締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。

## HDD ユニットの交換について

HDD ユニット交換の際は、バッテリーユニットを取り外す必要があります。バッテリーユニットの交換手順を参考に、バッテリーユニットの取り外し / 取り付けを行ってください。  
また、HDD ユニットの交換手順は HDD ユニットの取扱説明書を参照してください。

### お問い合わせ

本製品でお困りのこと、ご質問など、いつでも解決のお手伝いをさせていただきます。弊社サポートサイト「おたすけ Pro!」へアクセスしてください。  
<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

### お断り

バッテリーユニットの故障・異常に関して発生する損害（システム破損、データ喪失或いはバッテリーユニットの故障に起因する 2 次災害、機会損失など）につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル  
〒 559-0031  
大阪市住之江区南港東 8-2-52  
TEL : ( 06 ) 6613-1101 ( 代 )  
FAX : ( 06 ) 6613-5888  
URL : <http://www.proface.co.jp/>

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

© Copyright 2007 Digital Electronics Corporation.  
All rights reserved.  
PFX101911B .PS365XA-BATTU-MT03  
2010.10 JM/C